

弥彦村国際交流事業 平成 28 年度活動状況 (H28. 12. 31 現在)

-モンゴル国との交流-

平成 29 年 1 月吉日

◆モンゴル国との交流経緯と「弥彦モンゴル友好協会」設立

平成 27 年 8 月に彌彦神社御遷座百年記念行事として、大相撲伊勢ヶ濱部屋の横綱日馬富士関による土俵入りをはじめ、大相撲の最高峰が勢揃いした相撲開きの奉祝行事が行われました。

大相撲伊勢ヶ濱部屋にはモンゴル国出身の横綱日馬富士関、大関照ノ富士関が所属していることもあり、モンゴル国との相互理解を深めるため、平成 27 年 11 月にはモンゴル書道展や馬頭琴コンサートなどを企画した「弥彦モンゴルフェア 2015」を開催し、10 日間で 1 万人を超える多くの皆様からご来場いただきました。

このような経緯から今後一層、弥彦村とモンゴル国との交流推進について、地域を挙げて取り組んでいくため「弥彦モンゴル友好協会」を設立に至りました。

◆「弥彦モンゴル友好協会」設立総会(会長 弥彦村長 小林 豊彦 会員数 45 人[12/27 現在])

平成 28 年 4 月 28 日

設立総会には、駐日モンゴル国大使館より特命全権大使ソドブジャムツ・フレルバータル大使閣下をお招きしました。また、総会に先立ち、大使に弥彦小学校でご講演いただきました。



◆「ビルグーンオンダラガ」歌舞団公演

平成 28 年 6 月 7 日

世界民族芸能祭でグランプリを受賞したモンゴル国が誇るビルグーンオンダラガ歌舞団による公演を開催しました。平日にも関わらず 850 人を超える皆様にお越しいただきました。



◆弥彦村長を団長とし、弥彦中学校生徒 6 名を含む訪問団 9 名がモンゴル国トゥブ県エルデネ村を訪問

平成 28 年 8 月 7 日～8 月 10 日

○ エルデネ村では、「友好都市協定(友好交流に関する覚書)の締結」、「子ども達同士の交流」、「遊牧民生活の体験」など現地の方々がたくさん交流をしてきました。

友好協定の締結では、エルデネ村役場にて、エルデネ村 N. アルタンチメグ前村長様と弥彦村長が協定書にサインを交わし、これからの交流推進と両村の発展を祈願しました。

また、エルデネ村を大使を通じて紹介して下さいましたモンゴル国家大会議議長ザンダーフー・エンフボルド様にもお会いしてきました。



○ 子ども達同士の交流では、現地の芸術文化会館で、お互い歌や踊りで交流しました。弥彦中学校生徒6名は、弥彦燈籠祭などで歌われる弥彦村伝統の木遣を披露し、現地の子ども達は、モンゴル国伝統の踊りや歌の披露、馬頭琴の演奏などで文化交流しました。



○ 遊牧民族体験では、乗馬やモンゴルの移動式住居「ゲル」での生活を体験してきました。実際に、訪問団全員がゲルに泊まり、現地の料理などで、もてなしていただきました。



◆弥彦モンゴルフェア 2016 の開催

8月26日～9月1日 会場：ヤホール

昨年度に引き続き開催し、今年度は、ゲルや民族衣装の体験、モンゴル料理の試飲・試食などの体験に加え、エルデネ村を訪問した弥彦中学校生徒6名による報告会が行われました。その他にもデルゲルマーさんによる馬頭琴コンサートやモンゴル書道の展示などモンゴル国との文化交流を行いました。期間中、台風が上陸したにも関わらず7日間で約 6,400 人の方に足を運んでいただきました。



《平成 29 年度活動予定》

平成 29 年度の活動予定につきましては、主に 3 つあります。

- ①エルデネ村訪問団の受け入れ
- ②小型ポンプ車の寄贈
- ③弥彦モンゴルフェア 2017 の開催

今年も、両村の交流推進と発展のために地域を挙げて取り組んで参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。